

長野県高齢者生活協同組合

かがやき ニュース

No. 1 〇 1 号
(2013年7・8月号)

○本部・北信地域センター

長野県長野市南長池761-3

(本部) TEL:026-263-2386

(北信) TEL:026-217-3601

○中信地域センター

松本市本庄2-3-18

TEL:0263-31-8200

○東信地域センター

佐久市下越612-1

TEL:0267-78-5070

○南信地域センター

飯田市知久町4丁目1203-2

高田ビル2階

TEL:0265-23-1109

一緒に団結、頑張ろう！

みなさんの力が高齢者生協の力に、地域の力に。



6月22日(土)長野市豊野老人福祉センター、豊野公民館にて「第15回通常総代会・交流会」を行いました。大勢の皆さんにご参加いただき、これから更に組合員さんの活動を強めて団結していくことを確認し、交流会の最後に全員で「団結、頑張ろう！」の掛け声と共に、気合いを入れて終了しました。皆さんの力強い拳と笑顔で、今年度は飛躍の年にしましょう。



さあ新年度、本格スタート

～第15回通常総代会開きました～

雨の合間の晴れ渡った6月22日、私たち高齢者生協が指定管理を受け管理運営している長野市豊野老人福祉センターで第15回通常総代会が開催されました。

当日、本人出席総代は68名(書面議決書31名、委任状6名を合わせると105名)、役員、オブザーバー合わせると100名を超す方々が長野県全域から集まりました。

第1号2012年度事業・活動の報告と決算報告、第2号剰余金処分、第3号2013年度事業計画並びに収支予算、第4号定款の一部改定、第5号2013年度役員報酬、第6号役員選任、第7

号議案決議効力発生の件の全議案が一部訂正の上、全て全員一致で承認されました。



質疑では、高橋総代より、北信地域センターで進められている俱樂部活動の様子を実例を紹介しながら発表され、生きがい活動を更に発

展させたいとの決意が示されました。代田総代より、中信地域センターの公共サービス事業であるおぼけ荘での地域の高齢者の抛り所を目指した取り組みが発表されました。



宮澤総代からは、東信地域センターで3月開設を目標に進めている小規模多機能型居宅介護事業

所「四季のベンチ」の準備状況について、酒井総代からは、南信地域センターで準備している小規模多機能居宅介護事業所「みんなの家 下條」の準備状況が発表されました。いずれの発表も各地域での活動や仲間の奮闘が目につかぶ内容でした。また、酒井総代からは長野県高齢者生活協同組合という正式名称はそのままに、誰もが親しみやすい愛称

を付ける提案があり、今後理事会等で検討していくことになりました。

今回の総代会は役員改選時にあたり、20名の理事さん、3名の監事さんが新たに選出されました。第1回理事会が開催され、理事長に市川英彦さん、副理事長に小澤房生さん、永井美子さん、専務理事に鈴木友子さん、常務理事に新井厚美さん、内田信幸さん、風間隆治さんが選出され総代会で紹介されました。また、新任の根本健一理事より今後に向けての力強い決意表明がありました。今回の役員改選では6名の理事・監事さんが役員を降りられることとなり、退任役員表彰が行われました。退任される役員の皆さんからは高齢者生協への愛情溢れる想いと今後への期待が表明されました。



また永年勤続表彰も行われ、10年勤続表彰として、百瀬佳苗子さん、宮下末美さん、山崎豊子さん、岩倉洋子さん、山内圭子さん、小林紋子さん、黒岩ひさ江さん、石井繁子さ

ん、小林三代子さん、山崎快郎さんの10名が表彰されました。表彰された皆さんからは、これからも頑張つて働き続けていきたいという心強い挨拶がありました。

今総代会ではTTPについて、食糧の自給率が低下する、食の安全基準が緩和される、良質医療が撤退する、雇用の喪失や非正規雇用が増加する、アメリカに有利な仕組みが作られていることなどから、「TTP(環太平洋連携協定)への参加を撤回することを求める特別決議」を満場一致で採択し閉会しました。

総代会終了後は当日来賓でみえた日本労働者協同組合連合会理事長永戸祐三さんを講師に



「私たちを取り巻く情勢と高齢者の役割」について学習会が行われました。永戸さんの名調子に参加者は引き込まれ、時間の経つのを忘れてしまいました。最後に「日本高齢者生活協同組合連合会会長を選出している長野県高齢者生協として、全国の高齢者

生協運動をリードして行つて欲しい」
との期待が寄せられました。

(事務局長 新井厚美)

2013年3月末現在	東信	北信	中信	南信	全体
組合員数(人)	363	1,884	634	126	3,019
組合員増減(人)	67	90	41	7	206
出資金(千円)	22,170	57,590	14,238	1,487	95,652
出資金増減(千円)	8,964	6	-917	851	8,915
事業高(千円) 〈NPO法人含む〉	27,822	395,158	138,620	9,271	570,871
2013年度事業予算全体 (千円) 〈NPO法人含む〉				632,513	

○剰余金処分承認について

・当期剰余金：614万3872円、
前期繰越剰余金：138万2287
円、法定準備金：62万円、福祉事
業積立金430万円、
次期繰越剰余金：260万6159
円



総代さんからの声

★総代会に参加して

東信総代：鷹野昭子さん

総代会には2回目の出席でした。
4年程前には高齢者生協の活動が
分らないまま出席したのですが、
北信の「高齢者生協をもっと大きく」
という劇を見て教えられたように
思います。今回は高齢者を取り巻
く環境の劣化が厳しくなってきたお
り、高齢者生協は何をすればよいか、
前回より掘り下げて考える事が出
来た、そんな総代会でした。

市川理事長は挨拶の中で、憲法を
読んでしっかり自分の考えを持つ事
が大事だと言われました。また日本
労協連の永戸理事長は高齢者の生
活と地域を守る運動により、縦割
社会の中で下の層がしっかり手を結
び固めていく、そして子育ての若い
世代も高齢者も安心して生きてい
ける社会にする事が求められてい
ると言われました。高齢者生協の6
つの事業はこの課題にしっかり取り
組んでいる証であり、脳イキイキ楽
習塾のような組合員活動が事業の
発展を支える重要な役割を担ってい
ると思いました。高齢者生協が安定

して機能するには、もっともつと組
合員を増やし出資金も増えなけれ
ばと思います。4人の方の発言から
は力強い決意を感じました。

★25年度計画と予算

しっかりやり抜こう

北信総代：小山隆さん

第3次3カ年計画の最終年度とい
うことで、1つの区切りとなる年で
す。当初立てた計画に対して、組合
員一丸となつて取り組まなければい
けないと感じています。特に事業活
動、経営数値、組合員拡大など地
域センターごとに責任を持つてやり
遂げるという強い意志とモチベーシ
ョンが必要です。とりわけ事業活動は、
新規事業の下條村と佐久市での小
規模多機能型居宅介護事業や共同
墓地建設事業など第1歩をどう印
せるかが、成功のカギになります。

一方、財政面については出資金が毎
年積み上がり自己資本比率も40%
近くになってきて安定してきていま
すが、気になるのが当期剰余金と
組合債です。特に組合債は組合員
からの借金ですから、目的と透明
性を保つて有効運用していただき
たいと思います。最後に全県で高齢者
生協の福祉事業所の拠点が整った
ことにより、協同労働の輪が一層拡

大し、高齢者の元気が地域の活力へ
結びつくことを期待したいと思いま
す。

★組合加入のメリットは何？

中信総代：樋沢春喜さん

第1号議案について、気づいたこと

を述べたいと思います。現在高齢者
生協では様々な事業を行い、また組
合員の拡大にも取り組んでいること
が理解できましたが、組合に加入
する立場になると、高齢者生協に
加入してのメリットが何かが大きな
ポイントになると考えます。他の生
協であれば、利益が発生したら配
当金がつくとか、購買生協であれば
生協ブランドの商品が購入できる
とか、医療生協であれば優先的に
診療が受けられる、ある一定の出
資金を拠出すれば関連施設への入
所が保障されるという組織もある
ようですが、様々なメリットがあり
ます。ならば、高齢者生協加入のメ
リットは？これから事業を広げてい
く上でも組合員拡大は必要不可欠
です。その点について、今後検討し
ていけば、組合員拡大につながって
いくと思います。加入したい、加入
して良かった、自分も色々ある活動に
参加したいと思える組合づくりを
期待しています。

元氣溢れ、楽しかった 高齢者生協連合会総会



笑福亭学光さんと坂林専務理事
との南京玉すだれのコラボ

平成25年6月8・9日 快晴の空の下、愛知県名古屋市中にある名古屋クラウンホテルにて、日本高齢者生活協同組合連合会第12回通常総会（愛知総会）が開催され長野県高齢者生協本部職員として参加しました。

当日はかなり気温が高くなり、汗ばむほどの陽気でしたが、それに負けないような元気な合唱団「さぼてん」の皆さんの歌声で歓迎を受けました。手話に合わせた合唱では、元気いっぱい手話をしている参加者ということで小澤副理事長が指名を受けるというハプニングもありました。

開会宣言後の来賓挨拶では、高齢協連合会理事長でもある市川理事長から「協同の力を結集して地域から協同の理念を変えていく」「横のつながりが重要である」などの話や、日本労協連の永戸理事長からも様々な視点から組合員を勇気づける発言があったことが印象的でした。その後、高齢協連合会の坂林専務理事から議案説明が行われ、引き続き行われた質疑応答では、長野県高齢者生協の豊嶋理事、横山理事からこれまでの介護経験や様々な活動を通して感じた点などが発表されました。議案採決は満場一致で了承され通常総会は終了しました。



議案採決風景

その後会場を移し、全国の高齢者

生協の皆さんとの懇親会が始まりました。途中、お楽しみ抽選会や地元愛知高齢協の皆さんによる寸劇「金色夜叉」が披露され会場からはヤンヤヤンヤの拍手を受け、最後に参加者一同で名古屋ばやしを踊って懇親会はお開きとなりました。翌日は4つのテーマで各分科会に分かれて事例発表や質疑などを行い、午後から笑福亭学光さんの「お笑いで福祉のまちづくり」というテーマで笑い、そして考える一時を過ごし、全日程が無事終了しました。

（本部 鈴木義人）

安い価格でみんな
で支え合い
～共同墓地～

私たちが取り巻く環境は、核家族化や地域のコミュニティが崩壊し、地域で支え合い、助け合っていた環境が大きく変わってしまいました。

特に、大切な方の最後、お別れであるご葬儀は地域の文化であり、本人や家族の思いが十分尊重されたものでしたが、現在の葬儀は、「葬儀屋さんの手際の良さに圧倒

され、悲しむ間もなかった」「予想外に費用がかかった」など、本人や家族の思いが尊重されないものや、高額請求によるトラブルが多くなってきました。

更に、急に駆けつけた家族が「故人の思いは」「お寺はどこか」「故人の友人関係は」「近所との付き合いは」など、残された者が途方に暮れている例も少なくないようです。

映画「おくりびと」の上映をきっかけに、タブーとされていた葬儀の勉強会（エンディングセミナー）が静かなブームになり、「自分の最後をどう締めくくるか」を考える方が多くなりました。

近年、お墓の問題は、「お墓を建てても守ってくれる者がいない」「年金生活のため建設費用がない」「共同墓地を求めたいがない」など、解決が困難な例が多く寄せられています。また、NHKが特集を組み、大きな社会問題にもなっています。そこで「より豊かな長寿社会を築き、長生きをしてよかったと心から実感でき、輝く人生を全うしたい」という願いを叶えるため、「長野県高齢者生活協同組合」では、共同墓地の建設を進めてまいりました。

【建設予定地】

会員制公園墓地 エンゼルパーク

(上田市小牧846 上田駅温泉口

より車で5分、上信越自動車道上

田菅平ICより車で15分)

○詳細については北信地域センター

やすらぎサポート事業担当：前島

まで 電話：026-217-3601



「エンゼルハウス」—法要施設



エンゼルパーク内

想い②

「社会保障の危機と参議院選挙」

私たち高齢者生協は若い世代とも連携しつつ高齢世代が中心となり成り立っている組織です。したがって高齢者を取り巻く社会環境をいかに良好なものにしていくかは組織の中心課題です。その課題の柱となるものが「社会保障」です。

社会保障は様々な社会的困難から人々との生活を守り、貧困をなくすために存在するものです。現代の格差社会はその対局にあるものです。

わが国の社会保障は第2次大戦の後の焦土の中を、国民の「生存権」を基本理念として出発し、労働運動はじめ幾多の国民の汗と闘いにより、発展してきました。

翻ひるがえって考えてみると、国民から権力を託された国家が暴走しないよう手足を縛る役割を持つ憲法(立憲主義)は、第25条を根拠に人権(人間として誰もが持つている自由権。参政権などの基本的な権利)としての社会保障を位置づけ、国家が守らねばならないものと規定しています。

そこでわが国の社会保障の理念をみてみます。たとえば高齢者にとって切実な介護保障。来年の通常

国会に現政権は介護保険法改定案の提出を予定しています。「社会保障制度国民会議」の審議結果を踏まえて「要支援」の約150万人を保険給付の対象から外す案や、介護保険利用時の利用者負担を現行1割から2割に増やす案などが急浮上しています。参院選の争点となりそうです。

年金・医療を含めて社会保障費の増大を抑制し、国の財政赤字を圧縮するためとされていますが、国民生活にとって必要な社会保障財源を縮小させ(憲法違反)、震災復興予算も適切に施行せず、無駄と思えるところに国家予算を使うことには納得いきません。ヨーロッパ諸国と比較した国の社会保障費の差は歴然としています。

参院選が終わるとこの先3年間は国政選挙はありません。いま私たちがどのように判断し投票するかにより国の姿は大きく変わります。現実をしつかり見極め、棄権することなく選挙に参加しましょう。

(依田)



北信桜の花見に

語り合う仲間達

去る4月30日 北信のBブロック

(善光寺近辺の中御所地区)の有志24名が参加(男7名)。坂中トンネルを越えると鮮やかな薄紅の桜の大木が、万歳して我々を歓迎。地蔵久保のおおやまざくら、樹齢110歳、まだまだ壮年で色香の匂う素晴らしさ。次に丘一つ越えて袖の山へ日本昔話風の部落の真ん中に枝垂桜の巨木がでんと、高土手の上に吹上げる大滝の枝垂れの巨木。下は土手下の道に触れそう。上は15mもあるうか。まさに圧巻、樹齢は300年を超すが、白花と小さな葉には生命が溢れている。共感して樹の瘤に枝垂れに触れて、仲間と語り



参加者でしだれ桜をバックに写真撮影。

スナップに収まる。もうひとつの目的地：石井宅では石井孝さん(71歳)

が顔中で笑って関西弁で出迎え。彼は8年前にこの地に魅せられて居住、古民家を独力で再生し、遊休農地をコカリナ公園にする等の夢を描いて、自分と仲間が楽しんでこの素晴らしい自然の中で老後を生きる場(グループホーム?)を作るつもりだという。夢追う人、石井さん。その彼をやはり夢を追う団体：高齢者生協にお誘いし組合員になってもらった。地区の総代会で彼の紹介と交流提案をした所、皆さん大賛成で、雪解けと開花を待つて今回の交流会となった訳である。石井宅ではまず永井理事の挨拶があり、笑



美味しいお寿司や差し入れのおかずを食べながら、和やかな団らんの時間。

いの中に全員の自己紹介があり、交流が始まった。すでに桜を廻つての感動の余韻もあり、打ち解けた中

での和やかな場となった。最近は籠り気味との方々も、次第に持ち前の元気が漲ってくる様子が見られた。準備の寿司やお菓子に加えて、手作りの差し入れも分け合い、会話も同じ時代を志を持つて生き抜いた人達だけの暖かさ香が感じられた。

交流の後半は、石井さんとお仲間のコカリナ演奏。柔らかく澄んだ小鳥の音のようなコカリナ。全員の「信濃の国」の合唱から始まり、春の歌や童謡、懐かしのメロディも次々に心を魅了してくれた。澄んだコカリナに時の過ぎるのを忘れ、二本の老木の桜の生き様、夢追人：石井さん、シアが生き生きと語り合う仲間達、ひつくるめて高齢者生協の交流つて、ほのぼのとしていいなあと思えました。私も高齢者生協のこれからに期待します。

(高橋鴻志)

映画「ワーカーズ」を 観よう

7月27日(土)長野市勤労者女性会館しなのきで『ワーカーズ、映画

とシンポジウムの会』を行います。(上映実行委員会：労協ながの、長野県高齢者生協、ワーカーズ)

映画「ワーカーズ」は「小さな共生社会」を作る新しい働き方、スカイツリーの下、子育て・ケア・労働をつむぐ街の人々とワーカーズグループの物語。94分の感動のドキュメンタリー映画です。

シンポジウムは「働くことに困難を抱える若者の就労・自立を地域で考えるをテーマに、パネルディスカッションを行います。

○時間：14時～ 第1回映画上映、

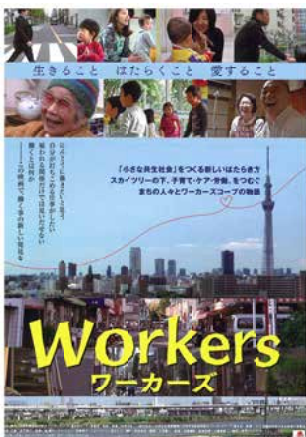
16時～ シンポジウム

18時～ 第2回映画上映

○料金：前売券 1000円(高校生・大学生800円)

※前売券は北信地域センターにて扱っています。お問い合わせ下さい。

電話：026-217-3601



中信 善光寺は

何回参拝しても
『ありがたい』

〽中信地域センター芽ぶきの会

新緑のバスハイク〽



さあ、みんなでバスに乗り込み出発です！
乗り心地バツグンの大型バス乗車風景。

毎年心待ちにしていた参加いただいた方、ファミリーで参加いただいた方、組合員に誘われて初めて参加した方も含め、総勢41名でいざ松本を出発。

しかも今回は何と観光会社の大型バスをチャーターして、ゆったりと座れて乗り心地もバツグン！天候も暑くなりすぎず雨も降らず。別表の行程で出かけてきました。

「昭和のこどもたち」展では、昭和

今回のバスハイク行程

○中信地域センター発→JR松本駅アルプス口



○国道19号線をゆったりと進み、道の駅信州新町へ(ここで農産物の買い物)



○長野市若里の水野美術館へ(石井美千子さんの人形展「昭和のこどもたち」を見学。ここで記念写真撮影！)



○お昼はJR長野駅東口のメルパルクでランチバイキング。種類豊富で色々食べられて満腹、満足。



○午後は善光寺へ(参拝と仲見世買物)



○一路、長野自動車道で松本へ(帰りの車中は歌を歌ったり、クイズをしたり和気あいあいの雰囲気です。無事に松本到着。)

30年代の様子を子どもたちの姿を通して見る事ができました。現代は便利になり、物は豊富に情報も即座に手に入れられるようになりましたが、当時に比べて失われてしまったものがたくさんあるのではないかな。そのことに気づき、取り戻せるものは取り戻す、失いつつあるものは大切に守っていくべきであるこ

とを私たちに訴えかけていることが心に残りました。

善光寺は、大型バスの駐車場(第4駐車場)から本堂へ、このコースは初めて行きましたが、途中坂があり、行きは良い良い下り坂、帰りは車いすを押すのがやつとやつとできつかった！それでも「善光寺は何回来ても『ありがたい。』」参拝に来たくても来られなかったが、ようやく来る事ができて良かった。」などの感想をいただきました。

携帯用のベンチ(3人掛けの折りたたみ式の軽量タイプ)を2脚持っていました。記念写真の時、善光寺で参拝などの後にちよつと休憩するのに大変役に立ちました。(善光寺は本堂付近にベンチが少ない。高齢者が多く参拝するのでできれば配慮していただきたい)

今回のバスハイクは、美術館の見学、善光寺参拝などいつもより歩くことが多くお疲れになった方もいたかと思いますが、次回もぜひ参加したいと何人の方から言われて、次回はどこへ……と早くも思いを巡らせています。
(内田信幸)

今年も「いきいき講座」開催します!

昨年「脳いきいき・元気づくり講座」を全8回で開催しましたが、1回あたり20名近い受講生と10名程の芽ぶきの会のメンバー・事務局の参加でしたが、今年は「受講生が主体的に楽しく、元気に」「仲間をつくろう」「地域づくりに役に立とう」をテーマに8月～3月まで毎週水曜日午前に開催する予定です。

今の生活をもっといきいきと、仲間と一緒にもっと学んで、地域のお役に立とうという方達におすすめの講座です。皆さんのご参加をお待ちしています。

○問い合わせ: 中信地域センター(担当: 内田・風間)

電話: 0263-31-8210



水野美術館の前で写真撮影。

東信「四季のベンチ」 ができます

1990年代に、現在は勿論これからの高齢社会を見通して、「寝たきりにならない・しない」「元気な高齢者がもとと元気に」「ひとりぼっちの高齢者をなくそう」をスローガンにした高齢者生協ができたことは本当に素晴らしいことでした。そのスローガンを目指して、高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続ける為の、小規模多機能型介護老人施設が平成26年3月、佐久市下越に開所します。通所・訪問・宿泊・地域交友などのサービスが、ケアプランにそって24時間、365日提供されます。

いろんな名称候補がありました、気軽に皆が集えるようにという願いをこめて、「四季のベンチ」と名付けました。

最高水準の施設を立ち上げたいと地域の皆さん・職員・組合員他、大勢の方の協力を得て準備を進めています。提供していただく、



東信地域センター事務所兼介護施設「四季のベンチ」外観写真。

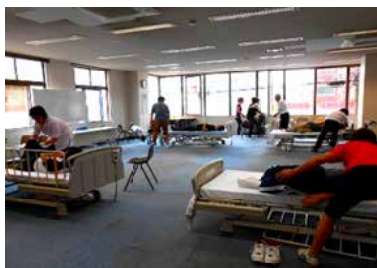
知恵や技等に感謝しています。実際はとても大変な事だとは思いますが、高齢者でもある自分達の為に、また地域の為に頑張らなければならぬと思っています。

「利用者様が、やりたい事をかなえる支援」として、料理・買い物・催し物参加・畑仕事等々、ご希望に沿って一緒に楽しく過ごしたいです。朝のお迎え・訪問業務・入浴介助や食事作りや介助・洗濯・泊りの業務等の日常生活支援は、「寄り添う」気持ちで行われなければなりません。協調性とやる気のある優しい人達を、職員に迎えたいと望んでいます。今後も、ご協力お願い致します。

(工藤美智子)

南信 介護現場へ さあ羽ばたこう

4月10日にスタートした飯田講座も、早いもので3ヶ月を迎えることが出来ました。男性7名・女性12名の19名のクラスですが、現在1人も欠けることなくさまざまな視点から協力し合い、皆実習と今後の就職に向け支え合いながら奮闘した日々を送っています。



介護実習に向けて、ベッド上で介護実技の練習中。

飯田講座では高齢者福祉以外にも視野を広げていただくため、さまざまな障害についてやパーソナルケアなどもカリキュラムに取り入れる事で、受講生が今後ここで得た知識や経験を通して活躍していける場を増やしていただけたら...と考えています。

新しい資格制度に変更し、「介護

初任者研修」では南信最初の講座になります。一番最初の介護初任者実習生ということもあり、実習先を確保するのが難しいと感じることもありました。そんな中、快く引き受けて下さった実習施設の方々からは温かい言葉をかけていただき、それを励みに今現在8月の修了式に向けて、実習に講義に就職活動に頑張っている毎日です。

この様にいろいろな方々との関わりや励まし、支えがあつて飯田講座は運営出来ている事、受講生との出会いに日々感謝して。

(飯田講座担当：今田雅子)

「介護復職支援講座」開催

以前に介護資格ヘルパー2級等を取得された皆さん！資格取得から時間が経っている方達のために、介護の制度・技術などを復習して就職するための講座を開催します。

☆8月24日(土)〜毎週土曜日(全6回)9:00〜13:00(初回のみ30分延長) ☆受講料：無料

☆会場：南信地域センター(飯田市) ○申し込み：南信地域センター

電話：0266-23-1109

たわわ日よりー快晴なり⑮



「須坂5月人形展へ 行ってきました」

今年も気が付けばもう半年が過ぎ、暑い季節の到来です。先日たわわでは、毎年恒例の外出レクレーションで「須坂5月人形展」へ出掛けて来ました。お昼少し前にたわわを出発し、お昼をかつば寿司で食べました。いっぱい回っているネタの中から好きなお寿司をそれぞれ召し上がり、最高13皿食べた利用者さんも…。

お腹一杯になった所でいよいよメインの「5月人形展」へ。中には色々な国の珍しい人形が沢山！一つ一つ人形をじっくりと「覧」になっていました。館内には兜を被る事が出来るコーナーもあり、兜を被り武将の気分になって撮影した方や、甲冑かっちゅうもあり「怖いね」と言う方もいて、にぎやかに過ごす事ができました。5月人形展にあった巨大鯉のぼりはとても大きく「大きいね」。15段250体の武者人形の前でみんなで記念撮影をし、段の多さと武者人形の数にも大変驚きました。お寿司に5月人形にと皆さん満喫できた1日でした。

(高橋純一)

ケアマネジャーコラム

「利用者さんの思いに添う支援とは (続編)」

「住み慣れた自宅で最期まで夫婦二人で生活していきたい。」その思いから、オムツで排泄する事を選択されたAさん御夫妻のその後のお話です。

もともとトイレに行く時以外はベッド上で過ごす事が多かったご主人(95歳です。オムツを使用する事で終日ベッドから離れる事がなくなりました。日に日に身体が動かなくなり、寝返りや起き上がりも困難となり、食事を摂る為に腕を動かす事すら難しくなっていました。

朝晩2回のオムツ交換と食事介助、排便対策のための訪問看護(週1回)、入浴目的のデイサービス(週1回)・・・必要最低限の介護サービスでも要介護5の限度額を何万とオーバーしてしまいます。望む暮らしの実現どころか、生理的欲求すら充足させることが出来ません。「このままで本当に良いのだろうか・・・。」主治医、関係者、家族を交えて話し合いをする中で『かがやきの家笹部』を利用していただくことになりました。定額の料金で、一人一人の「思い」や「願い」に寄り添いながら過不足なく包括的に支援を行えると謳われているのが小規模多機能型居宅介護です。

2年前まではご夫婦でカラオケサークルに通われていたAさんご夫妻「また二人でカラオケに行きたいね・・・。」そんなお二人の願いがいつか叶う日が来るといいな・・・と思います。

(たんぼケアマネジャー 日高笑理子)

中信・北信 「ワーカーズコープかがやき担い手」募集

ワーカーズコープかがやき(長野市、松本市)では、日常生活での困りごとを支援する仕事を担っていただける方を募集しています。〈生活支援事業〉・仕事内容一草取り、剪定、雪かきなど

・時給800円を基本として、15分刻みで精算。(松本地域については、松本市内の方を募集)

※ご希望の方は就労条件等ありますので、下記担当者までお問い合わせ下さい。

中信(松本市)0263-31-8200<担当:風間>、北信(長野市)026-217-3601<担当:根本>

○前号のクロスワード正解「コイノタキノボリ」でした。

当選者：上杉純一さん、内山幸子さん、関次郎さん

おめでとうございます。クオカード500円をお送りします。

①	②		③		④	⑤ C
⑥ E			⑦	⑧		F
⑨		⑩ A				
		⑪			⑫ D	
⑬ G	⑭			⑮		⑯
	⑰		⑱ B		⑲	
⑳			㉑			

前号答え合わせ

コ	ウ	シ	ン	キ	ヨ	ク
ウ	ケ	ミ		ソ	ウ	ジ
ソ	ウ		ノ	ウ	ド	ウ
	リ	ヨ	ウ	テ		ン
ジ		ア	カ	ン	ボ	
タ	ム	ケ		ガ	イ	カ
ク	ラ		ウ	イ	ン	チ

○クロスワードクイズ今号の問題

下のヒントから□に文字を入れて、A～Gまでのアルファベットを順番に並べ替えて、言葉を完成させてください。正解者の中から抽選で3名の方にクオカード500円をプレゼントします。

☆答え、氏名、住所、日常の出来事やニュースのご意見・感想などを記入して、郵便、FAX又はメールにてご応募ください。お待ちしております。

宛先：〒381-0024 長野県長野市南長池761-3 長野県高齢者生活協同組合「クロスワード」係

FAX 026-263-2385 メール info@nagano-koureikyo.jp

締切：8月12日(月)必着

〈タテのカギ〉

- ①世界文化遺産に登録になった富士山頂に立ちたいな。
- ②真理に背いた説を唱え、世の中や権力に調子を合わせること「○○○学阿正」。
- ③太陽光発電は○○○○エネルギー。
- ④禅宗で誤りや迷いを悟らせる時の師の声。
- ⑤陸上競技のリレーで使う短い棒。
- ⑧衣服などを洗ってきれいにすること。
- ⑩見聞が狭く、世の中の事情に暗い事。
「井の中の蛙○○○○を知らず」
- ⑫わざと人を困らせたりする事。
- ⑭土手の事。
- ⑯今年開業30年となった東京ディズニー○○○。
- ⑱わら、麻などを細長くよったもの。

〈ヨコのカギ〉

- ①私の好きな物は、カルビ・タン塩・・・食べに行きたいな。
- ④アフリカの川や湖にいる草食性の動物。
- ⑥卵黄、サラダ油、酢、食塩などで作ったクリーム色のソース。○○ネーズ。
- ⑦ゲームを最初に戻す操作。
- ⑨静かな夜の気分を表すピアノ曲、夜想曲。
- ⑪役職・地位などから退く事。
- ⑬暦の上で夏に入る日。今年は5月5日であった。
- ⑮現存最大の動物。
- ⑰昔、宮中で大晦日に行われた疫病の鬼を追い払う儀式。
- ⑲1、1つ、1個。
- ⑳水面に起こる高低運動。
- ㉑最近出番の少ないスギちゃんの一言「○○○○だぜ」

読者からの投稿

皆さんから寄せられた投稿をご紹介します。

○クロスワードパズルは、正解者の氏名が載ることで、生きている証があり、応募の張り合い、長生きの縁になるので、有り難いコーナーです。

(Uさん)

○「かがやきニュース100号」おめでとございます。自分の知らなかった事ばかりで読んでびっくりしました。これからもずっと続けてほしいです。

(Uさん)

○クロスワードパズルを解くのが楽しみです。次回も楽しみです。

(Sさん)

◎投稿いただいた皆さんありがとうございます。クロスワードクイズは私ども高齢者生協の職員が毎回頭を悩ませながら作成しています。またニュースを読む様々な発見や驚きがあることも、毎回内容を検討し編集を行っている編集委員会としては、うれしく思います。今後も様々な内容と視点から組合員の皆さん、

地域の皆さんに情報をお届けできればと思います。よろしく願います。

☆「読者からの投稿コーナー」では、投稿を募集しています。日頃のうれしい出来事や、ニュースへの感想、要望などお気軽に投稿下さい。投稿は郵便、FAX、メールにて受付しています。宛先は前ページのクロスワードクイズと同様です。お待ちしております。

◎組合員さんの行方を探しています。

引越などで行方の分からない組合員さんを探しています。お心当たりの方は、長野県高齢者生協本部(電話:026-2631-2886)までご連絡下さい。

○行方不明者へ北信へ

・鈴木和也さん、加藤紀子さん、横田朝子さん、小山かなさん、片山静司さん、小山久雄さん、大野雅子さん、笠原もも子さん、太田芳造さん、原順子さん、桑原章子さん、宮下阿智夫さん、金井すいさん、清水芳正さん、田中太郎さん

◎組合員の皆様へお知らせ

年に1回組合員さんへ現在の「出資金額をお知らせするはがき」をお送りしています。今年は7月下旬より郵送します。出資金額については、2013年6月末現在の金額となります。よろしくお願い致します。

TOMORROW 『決意』をつなぐ

心が動く、ドキドキするということが若い頃よりは少なくなつた。素敵な異性に会つても「ふん」くらいの反応で「じゃえ、じゃえ」とはならない。ただし、すぐに涙が出る感情失禁は増えたかもしれない。そんな私が最近感動したことが2つある。

一つは、某交流会で歌った「わしらの宝」、何十年と歌い継がれている全日自労の歌だが、少しも古さを感じない。♪♪失業、貧乏、戦争なくせ…歌い継がれる世直し音頭♪♪世の中変わっていないのかなと悲しくもなる。私はこの歌を歌うたびに、幼子を立ち木に括りつけ働いた先輩たちの話を思い出し胸が熱くなる。

もう一つは、「日本国憲法 前文」だ。「わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起こることのないやうにすることを私たちは決意し……」とある。そうだ！多くの犠牲を払い、被爆し、肉親を失い、傷つき、もう戦争は嫌だ、しないのだと日本国民は決意したのだ。そのような悲痛な決意から六十数年がたつた。もう忘れようというのか？のど元過ぎれば何とやらというのか？何が不都合だというのか？大震災で多くの命を失い、放射能をまき散らし、それでもこの重大な決意を翻そうというのか！人間とはそんなにも愚かなのか？

私たちはこの決意の意味を子や孫にしっかりと伝える時が来ている。まずはすべての国民が真摯に「日本国憲法」をしっかり読み返してみようではないか。きつと、先人たちの思いが心を動かすだろう。

かがやきインフォメーション



北信 長野県シニア大学長野学部『1・2年生合同 公開特別講座』

高齢者の生きがいと健康づくりを図り、積極的に社会へ参加する実践者の養成を目的とする「長野県シニア大学長野学部」では、毎年どなたでも聴講いただける公開講座を開催しています。是非この機会にご来場下さい。

日 程:平成25年8月21日(水) 第1部:10:00～、第2部13:00～ 入場料:無料

- ・第1部:講演「歩くことからの出発～豊かな老後であるために～」 思想家 田中欣一先生
- ・第2部:講演「世界の三猿と世界遺産(文化比較)」 国立民族博物館名誉教授・吹田市立博物館長 中牧弘允先生

問い合わせ:026-228-7023 (長野県シニア大学長野学部 担当:大森、斉藤)

北信 「こけ玉づくり講座」参加者募集

暑い季節になってきました。いよいよ夏本番!今年も恒例「こけ玉づくり講座」を開催します。部屋を涼やかにしてくれるこけ玉を作って、暑い夏を乗り切りましょう。

日 程:平成25年7月16日(火)10:30～11:30 <先着15名>

8月2日(金)13:30～14:30 <先着20名>

参加費:1,000円(受講料 500円、材料費 500円) 講師:宮沢俊夫さん

持ち物:軍手、ビニール袋、受け皿(直径10cm位) 会場:長野県高齢者生協研修センター(長野市南高田)
申込み・問い合わせ:026-263-2386 (長野県高齢者生協本部 平日9-18時)



東信 「かがやき広場夏まつり」開催

日 程:平成25年8月31日(土)10:00～15:00 ☆昼食はおにぎり(2コ100円)にみそ汁サービス。

催し物:野外広場にて販売コーナー — 炭火焼き鳥、トッカン、フランクフルト、野菜販売、飲物、バザー等

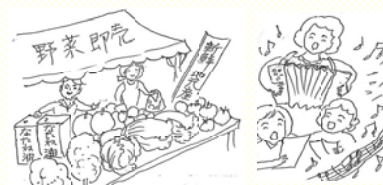
舞台発表 — フラダンス、民謡、腹話術、コーラス等、 作品展示 — 絵画、彫刻、絵手紙等

健康チェック・健康相談・開所予定の介護施設の利用相談など

※こどもの遊び場コーナーもあります。

会 場:長野県高齢者生協 東信地域センター(佐久市下越)

問い合わせ:0267-78-5070 (広場まつり実行委員会)



全域 「ぐるっと信州 列車旅 —高齢者生協組合員 全県ふれあい会(予告)」

全県の組合員さんとのふれあい列車旅を企画しています。最寄りの駅から乗り込み交流する旅です。現在のスケジュール概略を掲載します。また、沿線のお勧めの見どころやアイデアを募集しています。

日 程:平成25年9月7日(土)8:30～予定 (※詳細はお問い合わせ下さい。)

信越線:長野—小諸 → 小海線:小諸—清里(途中下車で八ヶ岳を眺望)

中央線:清里—小淵沢—諏訪 (昼食・観光)—長野(車窓から安曇野、アルプス、姨捨、棚田などの眺め)

問い合わせ:0267-78-5070 (言いだしっぺの東信地域センターが当番)